



平成 29 年 3 月 24 日
九州地方整備局
立野ダム工事事務所

立野ダムに関わる最近の取り組みについて【第 7 報】
～立野ダム建設予定地周辺の復旧状況及び理解を深めて頂くための取り組み～

1. 熊本地震後の立野ダム建設予定地周辺の復旧状況

- 1) 3月21日に左岸工事用道路(河床部)の仮復旧工事が完了しました。
今後、この工事用道路を活用し、仮排水路トンネルの復旧等を進めていきます。
- 2) 3月27日から、左岸斜面復旧工事に着手します。
これまで、樹木伐採や倒木の除去といった準備工事を行ってきました。(別紙1)

2. 理解を深めて頂くための取り組み

○「立野ダム建設に係る技術委員会」(各分野の第一人者で構成)において、流木や巨石により洪水調節機能に支障がでるような影響はないことを含め、公開の場で議論いただき、「熊本地震後も立野ダムの建設に支障となる技術的な課題はなく、立野ダムの建設は技術的に十分可能」等との結論を得ました。

○この委員会の結論について、地元の方々のご理解を深めて頂くための取り組みを継続的に行っておりますので、その状況をお知らせいたします。

【最近の取り組み】

○3月5日に、「第2回 防災・減災シンポジウム in くまもと ～『防災教育』について考える～」の会場において、立野ダムの必要性や効果等を教育関係者等の皆さまにご紹介するパネルを展示しました。(別紙2)

○今後も県や市町村と連携し、ご理解を深め頂くための取り組みを行っていきます。

【問い合わせ先】

(1)に関する問い合わせ)

国土交通省 立野ダム工事事務所

技術副所長

TEL : 096-385-0707 (代表)

寺下 進一 (内線 204)

(2)に関する問い合わせ)

国土交通省 九州地方整備局

河川部 河川計画課長

TEL : 092-471-6331 (代表)

坂井 佑介 (内線 3611)

熊本地震後の立野ダム建設予定地周辺の復旧状況

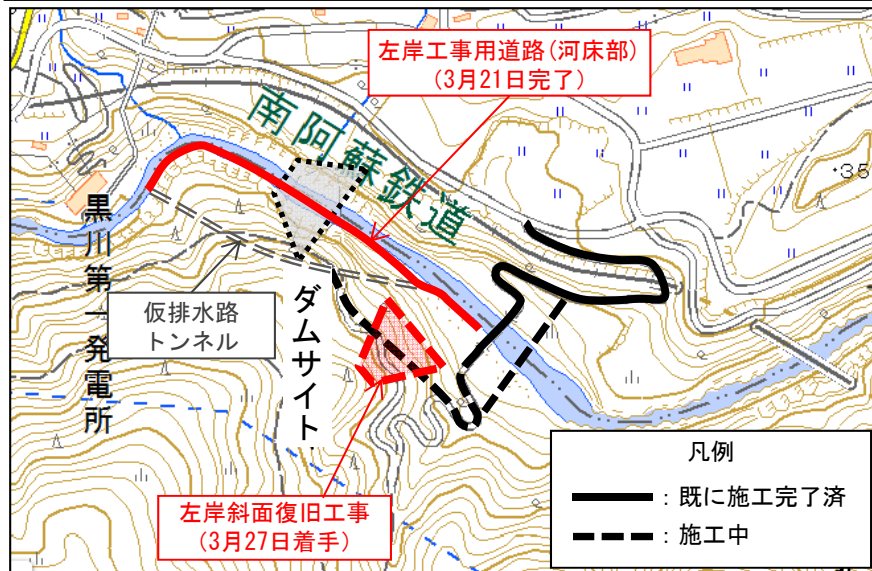
別紙 1

○3月21日に左岸工事用道路(河床部)の仮復旧工事が完了しました。

今後、この工事用道路を活用し、仮排水路トンネルの復旧等を進めていきます。

○3月27日から、左岸斜面復旧工事に着手します。

これまで、樹木伐採や倒木の除去といった準備工事を行ってきました。



左岸工事用道路(河床部)及び仮排水路トンネル(吐口)の状況

○3月5日に、「第2回 防災・減災シンポジウムinくまもと ～『防災教育』について考える～」の会場において、立野ダムの必要性や効果等を教育関係者等の皆さまにご紹介するパネルを展示しました。



パネルの展示状況

(参 考)

「平成 28 年熊本地震」を受け、立野ダム工事事務所では、現場復旧や地元の方々のご理解を深めていただくための様々な取り組みを行っています。

これまでの取り組みは以下のとおりです。今後、随時更新・記者発表してまいります。

【熊本地震後の立野ダム建設予定地周辺の復旧状況について】

- ・ 7 月 6 日 河川内にアプローチするための道路の復旧完了
- ・ 11 月 11 日 ダムサイト上流の準備工事用仮橋の復旧完了
- ・ 11 月 15 日 復旧したダムサイト上流の工事用仮橋を活用し、左岸工事用道路工事に着手
- ・ 12 月 27 日 左岸工事用道路及び仮排水路トンネルの復旧に必要な左岸斜面の復旧工事に着手
- ・ 2 月 22 日 ダム本体工事及び復旧工事に利用する工事用仮橋工事に着手
- ・ 3 月 27 日 **左岸斜面对策工事に着手**

【立野ダム建設に係る技術委員会について】

- 学識者からなる「立野ダム建設に係る技術委員会」を設置し、平成 28 年熊本地震後の立野ダム建設に関し、技術的な確認・評価に関する検討を公開の場で議論いただきました。
- 8 月 17 日の委員会で「熊本地震後も立野ダムの建設に支障となる技術的な課題はなく、立野ダムの建設は技術的に十分可能であると考えられる」等との結論を得ました。

【理解を深めて頂くための取り組みについて】

- 委員会の結論を「立野ダム建設に係る技術委員会報告書（概要版）」としてわかりやすくとりまとめ、9 月 16 日に立野ダム工事事務所 HP に掲載しました。また 9 月 20 日より白川流域の 21 箇所を設置・配布しています。
- 「立野ダム建設に係る技術委員会報告書」を 9 月 23 日に立野ダム工事事務所 HP に掲載しました。また 9 月 26 日より白川流域の 21 箇所で開催しています。
- 委員会の結論に関する問合せ窓口を設置しました。

※問合せ窓口：九州地方整備局 立野ダム工事事務所 調査設計課
TEL：096-385-0707（代表）
E-MAIL：tateno-otazune@qsr.mlit.go.jp

- 委員会の結論をまとめた概要版を用いて立野ダム建設予定地周辺の現地説明を行っています。
 - ・ 9 月 13 日 南阿蘇村（村長及び職員、村議会の全ての議員の皆さま） 37 名
 - ・ 10 月 4 日 菊陽町（町長及び職員、町議会の議員、区長の皆さま） 38 名
 - ・ 10 月 7 日 大津町（町長及び職員、町議会の全ての議員の皆さま） 35 名
 - ・ 10 月 12 日 景観、環境保全等に関する学識者の皆さま 3 名
 - ・ 10 月 13 日 景観、環境保全等に関する学識者 1 名
 - ・ 10 月 14 日 阿蘇市（市長及び職員の皆さま） 3 名
 - ・ 10 月 18 日 熊本県（知事及び職員の皆さま） 6 名
 - ・ 11 月 15 日 阿蘇火山博物館学術顧問
 - ・ 11 月 25 日 熊本県（県議会建設常任委員会の全ての議員及び阿蘇郡市選出県議会議員、職員の皆さま） 18 名

(参 考)

- ・ 11 月 27 日 熊本市（市長及び職員の皆さま）9 名
- ・ 12 月 7 日 景観、環境保全等に関する学識者の皆さま 7 名
- ・ 12 月 10 日 熊本青年会議所等の皆さま 約 50 名

○立野ダム建設予定地の現地状況や工事状況が確認できる眺望場所に説明パネルを設置しました。

○治水パネル展等において、立野ダムに関するパネルを展示しました。

- ・ 11 月 5 日～18 日 白川地域防災センター 白川わくわくランド（熊本市：治水パネル展）
- ・ 11 月 7 日～11 日 熊本県庁（熊本市：治水パネル展）
- ・ 11 月 7 日～18 日 くまもと森都心プラザ（熊本市：治水パネル展）
- ・ 11 月 23 日～12 月 1 日 おおづ図書館（大津町：治水パネル展）
- ・ 12 月 5 日～16 日 杉並木公園管理センター（菊陽町：治水パネル展）
- ・ 1 月 29 日 くまもと森都心プラザ（熊本市：治水パネル展）
- ・ 3 月 5 日 熊本市国際交流会館（熊本市：防災・減災シンポジウム）

※これまでの取り組みは、

「地震後の立野ダムに関わる区域の状況について【第 1 報】～【第 6 報】」、

「立野ダムに関わる最近の取り組みについて【第 1 報】～【第 6 報】」で公表しています。